

会社側に譲歩求む

水俣病
漁業補償

あつせん委で一致

さきに水俣市漁協の新日室に対する水俣病漁業補償あつせんを打ち切った同補償あつせん委員会、漁協が白紙委任の動きをみせているため六日午後県のむつみ寮でひらき、中村委員（水俣市長）から現地の事情をきいた。

席上同委員は「漁協側は白紙委任の考えだが、会社側は従来の

態度を変えていない」と報告、委員会としてはまだあつせんを再開する段階ではないということに意見が一致した。

しかし中村委員らを通じて会社側にも譲歩方を要望することになりその結果をみて委員会の態度を再度協議することになった。